

# 新型 BMW i3、 新型 BMW i3s



## ピュアな駆けぬける喜びのための新鮮なパワー

BMW i3 はモビリティの新時代への道を示します。BMW i3 は駆けぬける喜び、持続可能性、都市交通におけるインテリジェント・ネットワークを象徴するクルマとして世界的に知られており、プレミアム・コンパクト・セグメントにおける電気自動車のベストセラーとなっています。今回、フレッシュなデザイン・アクセントと革新的な装備品、新たなデジタル・サービスを加え、さらに新たなモデル・バリエーションを追加することで、BMW i3 の成功に一層の弾みを付けます。すなわち、当初から電気のみで走行する電気自動車、いわゆるピュア EV として構想されたプレミアム・カーの新型・モデルと並行して、新たに BMW i3s が導入されます。このモデルは、モーター出力の向上、専用サスペンション・システム、はっきりと体感できるダイナミックな走り、独特のデザイン的特徴によって、BMW グループの電気自動車の特徴である他に類のないほどスポーティーな駆けぬける喜びを極めて明瞭に表現しています。両モデルともにピュア EV であるため、ローカル・エミッション・フリーによるプレミアムな走りを楽しむことができ、新次元のネットワーク・テクノロジーとも相まって、都市部でのモビリティの将来を指し示すモデルとなっています。

BMW i3 は 2014 年以來、同クラスで最も多くの販売実績を上げたプレミアム EV です。ドイツでは同じく 2014 年以來、EV の全クラスを通じて最多登録台数を記録しています。BMW i は、感動をもたらすデザインを持った先見性のある電気自動車というだけでなく、革新的な移動手段、とりわけサステナビリティ(持続可能性)を強く意識した画期的なプレミアム・キャラクターによる魅力を強調しています。これらの製品と、原料の採取から製造、さらに運用面からリサイクルに至るライフサイクル全体を考慮したコンセプトによって、BMW i はモビリティの未来を指向するパイオニア的ブランドとしての地位を確立しています。

### 2 種類の出力仕様を用意した BMW eDrive モーター、大容量の 94Ah/33kWh 高電圧バッテリー、オプションのレンジ・エクステンダー

BMW i モデルを運転するという経験自体が、電気自動車の魅力や人気をアピールするための重要な役割を担っています。一貫して開発を続けてきた BMW eDrive テクノロジーによって、新型 BMW i3 および新型 BMW i3s はローカル・エミッション・フリーを実現しながら、胸のすく出力特性、効率的なエネルギー利用、単に都市部だけにとどまらない日常の利用に耐える最適な航続距離を実現しています。どちらのモデルも共に BMW グループが開発した容量 94Ah、出力 33kWh のリチウム・イオン・バッテリーをエネルギー源としています。また新型 BMW i3 だけでなく新型 BMW i3s にも、オプションでレンジ・エクステンダーを用意しています。

BMW i3 および BMW i3s は、2017 年 9 月にフランクフルト・アム・マインで開催される国際自動車ショー(IAA)でワールド・プレミアを飾り、2017 年 11 月から販売が開始されます。

## デザイン:スポーティーな外観

新型 BMW i3 および新型 BMW i3s のデザイン変更により、プレミアム・コンパクト・セグメントの電気自動車としては極めてダイナミックなキャラクターを明確に打ち出しています。それは例えば iF デザイン賞での金賞やワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー賞の受賞などに見られる通り、見紛う余地のないアバンギャルドさとスポーティーで感動をもたらすドライビング・エクスペリエンスを象徴する巧みなエクステリア・デザインとなっています。

ボンネットから始まってルーフからリヤへと至る BMW i に特徴的なブラック・ベルトに加えて、Aピラーからルーフへ続くラインも同じくブラックになりました。それ以外のボディ部分のカラーとしては、新たにメルボルン・レッド・メタリックとインペリアル・ブルー・メタリックが加わりました。さらにソリッド・カラーのカパリス・ホワイト、フルード・ブラックのほか、プロトニック・ブルー・メタリックとミネラル・グレー・メタリックが用意されています。

どちらのモデルもフロント・エプロンとリヤ・エプロンが新しいデザインとなり、車幅の広さが強調され、スポーティーかつ安全な走行特性をアピールしています。リヤ・エンドの幅いっぱいに渡されたクローム・トリム・ストリップやトランク・リッドの左右に配置されたモデル・バッジと eDrive ロゴも、同様の効果を果します。

新型 BMW i3 と新型 BMW i3s には、フル LED ヘッドライトが標準装備されます。これはロービーム、ハイビーム、デイ・ランニング・ライトのいずれもが LED ユニットの光源として使われます。同じく LED を使用した新しいターン・インジケーターは、フロント・エプロンに細長く水平に組み込まれています。つまり、ガラスに覆われたテール・ライトとフロント・ライト・ユニットは、すべて LED を採用しています。

## 新型 BMW i3:スポーティー・エレガンスを演出する新しいアクセント

エクステリア・デザインの首尾一貫した開発が、BMW i3 のスポーティーな外観だけでなく上質なエレガンスの演出を支えています。フロント・エプロンをブラックの U 字形サラウンドで囲み、ボディ同色に塗装されたバンパーがフロント・エンドの存在感を高めています。リヤ・エンドでは、くっきりとした造形のブラックの輪郭と対照的なボディ・カラーのインレイ部分が、フロントと同様に活力あるイメージを印象付けています。

新型 BMW i3 ではルーフ・ラインに新たにシルバーのアクセントが加わり、エレガンスとダイナミズムを演出しています。このアクセントはリヤへ向けて広がっており、ストリーム・フローと呼ばれている特徴的なサイド・ウィンドウのアウトラインを強調します。

### **新型 BMW i3s: 運動性能を追求したパフォーマンス**

新型 BMW i3s の多くのデザイン要素は、そのとりわけダイナミックなキャラクターを強調しています。フロントとリアのエプロンは、モデル専用のパワフルな輪郭が与えられています。フロントでは、バンパー部のインレイとそれを取り巻く U 字形のサラウンドがいずれもブラックとなっています。フロント・エプロンのサイド・セクション下部には BMW i ブルーまたはフローゼン・グレーのアクセント・トリムが配され、車幅の広さを強調しています。クローズド仕様の BMW キドニー・グリル内のアクセントもハイグロス・ブラックで仕上げられ、グリル部分を引立てる効果を担っています。新型 BMW i3s のリア・エプロンも同じく独自のアウトラインとなります。ボディ同色塗装のワイドなインレイ部分をブラックのサラウンドで囲んでいます。新型 BMW i3s では、ルーフ・ラインのアクセントも A ピラーと同様にハイグロス・ブラック仕上げになります。

新型 BMW i3s はスポーツ・サスペンションを標準装備しており、車高が 10mm 低くなります。トレッドは BMW i3 よりも 40mm 広く、ホイール・アーチのブラックのフレームと共に車幅を強調しています。新型 BMW i3s 専用に、従来のホイールよりも 20mm 幅の広い 20 インチ・ダブル・スポーク・アロイ・ホイールを用意しており、バイカラー仕様かジェット・ブラック仕様を選ぶことができます。

### **インテリア: 広々とした居住空間、持続可能性に配慮した材料選定**

新型 BMW i3 および新型 BMW i3s のインテリアもエクステリア・デザインと同様で、革新的な車両アーキテクチャーであるライフ・ドライブに根ざしています。カーボン・ファイバー強化プラスチック (CFR) 製パッセンジャー・セルは、ゆとりある快適な居住空間を作り出します。いずれのモデルも 4 シーターでありながら、固定された B ピラーもセンター・トンネルもない設計となっています。ドアは観音開き式になっており、乗り降りが容易です。

新型 BMW i3 と新型 BMW i3s のインテリアは、標準仕様のアトリエのほかにロフト、ロッジ、スイートというデザイン・バリエーションが用意されています。オプションのインテリア・デザインであるロッジでは、シート素材に新しいソラリック・ブラウンを採用しています。これにはオリーブの葉の抽出液で鞣したナチュラル・レザーと羊毛ベースの布が組み合わされています。その他の材料、たとえば再生プラスチック、再生可能原料、天然繊維、多孔性の未漂白ユーカリ材などの選定においても、持続可能性にまで範囲を拡大した BMW i3 と BMW i3s のプレミアム・キャラクターが反映されています。乗員の視界に入る範囲の 80 パーセント以上にリサイクル材または再生可能原料を使用しています。新たなオプションとして導入したシート・ベルトのブルーは、BMW ブランドのインテリアの特徴的なアクセントとなっています。BMW i3s ではさらに、フロントのフロア・マットに専用のモデル・ロゴがあしらわれます。

### **エミッション・フリーで駆けぬける歓び: 従来よりも力強く、初めて 2 種類の出力仕様を提供**

新型 BMW i3 の同期電気モーターの最高出力は 125kW (170ps) です。最大トルクは 250Nm で、電気モーターの特徴としてこのトルクを発進時から利用できます。したがってアクセル・ペダルを踏むと直ちに素晴らしい加速性能を味わうことができます。さらに、1 速オートマチック・トランスミッションを介した動力伝達機構によって BMW 特有の出力特性を提供し、途切れることなく立ち上がるパワーとダイナミックな加速が得られます。新型 BMW i3 の 0-100km/h 加速性能は 7.3 秒です。最高速度は 150km/h に制限されます。

床下に搭載されたリチウム・イオン高電圧バッテリーにより、NEDC 基準で 290~300km\*、WLTP 基準で 235~255km\*\*の航続距離を実現します。日常利用としての航続距離は最大 200km\*\*\*です。新型 BMW i3 の複合モードでのエネルギー消費率は、NEDC 基準で 13.6~13.1kWh/100km\*です。

### **電気自動車セグメントでの卓越した運動性能:胸のすく加速、卓越したトラクション、正確に制御可能なドリフト能力**

ダイナミック・スタビリティ・コントロール(DSC)の最適化によって、俊敏な操縦性がさらに向上しています。駆動系のスリップ・コントロールを大幅に改善してあらゆる走行条件で素早いレスポンスを実現し、卓越した走行特性を保証します。新型 BMW i3 が世界で初めて採用したホイール回転数制御システムが、ダイナミックに加速する際にも、ブレーキ・エネルギー回生システムによる惰走時の強力な減速の際にも走行安定性を向上させ、積雪路や濡れた路面での発進時のトラクション伝達も最適化します。さらに DTC(ダイナミック・トラクション・コントロール)モードでは高速走行時のスポーティーなコーナリングにおいても俊敏性を向上させ、路面の摩擦係数が小さくなった場合でも穏やかに、安全にドリフト操作が行えるようにします。

騒音がなく、ローカル・エミッション・フリーを実現し、よりスポーティーな走りを可能にする新型 BMW i3s には、最高出力 135kW(184ps)、最大トルク 270Nm の駆動モーターを搭載しています。駆動系の開発の成果としてモーター・コントロールの変更、専用低摩擦ベアリングの採用を実現し、高回転域での出力特性を一層強力にしています。この改良型ドライブシステムでは、モーターの最高回転数付近での出力とトルクが BMW i3 よりも最大 40% アップしています。

新型 BMW i3s にはさらに、モデル専用のスプリング、ダンパー、スタビライザーを含むスポーツ・サスペンションが装備されています。新型 BMW i3s では、ドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチで SPORT モードを選択することもできます。このモードではよりリニアなアクセル・ペダル特性マップと、よりクイックなステアリング特性となり、スポーティーで俊敏なキャラクターをさらに強調します。

新型 BMW i3s の 0-100km/h 加速性能は 6.9 秒で、最高速度は 160km/h です。NEDC 基準による複合モードでのエネルギー消費率は 14.3kWh/100km\*です。電気のみによる航続距離は NEDC 基準で 280km\*、WLTP 基準で 235~245km\*\*であり、日常利用としての航続距離は最大 200km\*\*\*です。

\* EU テスト・モードにおけるエネルギー消費率、排出ガス値および航続距離は、タイヤ・サイズにより異なります。

\*\* WLTP テスト・モードによる航続距離は、タイヤ・サイズおよび装備レベルにより異なります。

\*\*\* 市街地走行、外気温度 20 °C、ヒーター/エアコン使用、プレ・コンディショニング済み、走行モード COMFORT における BMW 航続距離測定法による数値であり、その航続距離は主にドライバーの運転スタイル、道路状況、外気温度、プレ・コンディショニングの有無などによる各種要因に影響を受けます。

新型 BMW i3 だけでなく新型 BMW i3s にもオプションでレンジ・エクステンダーが用意されています。これは出力 28kW/38ps の 2 気筒ガソリン・エンジンで構成されています。走行中に必要に応じて高電圧バッテリーの充電状態を一定に保つため、エンジンが作動して発電機で電力を生成します。これによって日常利用としての航続距離が約 180km からさらに 150km 追加され、合計で最大 330km\*\*\*まで延長できます。レンジ・エクステンダーを装備した新型 BMW i3 の電気のみでの航続距離は、NEDC 基準で 225~235km\*、WLTP 基準で 190~200km です。レンジ・エクステンダー装備の新型 BMW i3s の場合、NEDC 基準で 220km、WLTP 基準で 185~195km\*\*です。

NEDC 基準によるレンジ・エクステンダー装備の新型 BMW i3 の場合、複合モードでのエネルギー消費率は、電力が 11.9~11.5kWh/100km、燃料は 0.6 リッター/100km (CO2 排出量: 14~13g/km)\*です。レンジ・エクステンダー装備の新型 BMW i3s の場合、NEDC 基準で電力が 12.5kWh/100km、燃料は 0.7 リッター/100km (CO2 排出量: 14g/km)\*です。

### **豊富なドライバー・アシスタント・システムを提供: パーキング・アシストと渋滞アシスタントはドライバーに代わってステアリングを操作**

新型 BMW i3 および新型 BMW i3s で利用できるドライバー・アシスタント・システムは、様々な状況でドライバーを支援し、加速・減速の操作だけでなくハンドル操作も受け持つ、ドライバーの負担を軽減します。オプションのパーキング・アシスト・パッケージには、パーキング・アシストに加え、パーク・ディスタンス・コントロール PDC とリヤ・ビュー・カメラが含まれています。パーキング・アシストは、道路と平行に設置されている適切な駐車場所を選ぶと、システムが加速・減速・制動、変速、ステアリング操作をドライバーに代わって行います。

同じくオプションのドライビング・アシスト・プラスは、前車接近警告および衝突回避・被害軽減ブレーキ、スピード・リミット・インフォ、各種予測的アシスタント、車速 60km/h 以下の渋滞時には前走車との車間距離制御と車線の維持を受け持つことのできるストップ & ゴー機能付きアクティブ・クルーズ・コントロールおよび渋滞アシストで構成されています。渋滞アシスト・システムは、道路上の車線マーク、道路の幅員を検知し、前走車を追従するように作動します。

\* EU テスト・モードにおけるエネルギー消費率、排出ガス値および航続距離は、タイヤ・サイズにより異なります。

\*\* WLTP テスト・モードによる航続距離は、タイヤ・サイズおよび装備レベルにより異なります。

\*\*\* 市街地走行、外気温度 20 °C、ヒーター/エアコン使用、プレ・コンディショニング済み、走行モード COMFORT における BMW 航続距離測定法による数値であり、その航続距離は主にドライバーの運転スタイル、道路状況、外気温度、プレ・コンディショニングの有無などによる各種要因に影響を受けます。

## 改良された iDrive システム、電気自動車用に特別に開発されたナビゲーション機能を含む BMW i コネクテッド・ドライブ、オン・ストリート・パーキング・インフォメーション

新型 BMW i3 および新型 BMW i3s には、多岐にわたる車両機能や、インフォテイメント機能、通信機能、ナビゲーション機能を直観的に操作できるようにするために最新バージョンの iDrive 操作システムが装備されています。またナビゲーション・システム・プロフェッショナル装備車では、コントロール・ディスプレイの画面サイズが 10.25 インチ(解像度 1440 × 540ピクセル)となっており、横に並んだタイル形式のメイン・メ新型はライブ・コンテンツ表示となっています。音声入力機能もさらに最適化されました。より自然な言葉遣いで操作ができるようになり、例えばミュージック・サーチや電話番号検索、eメールやSMSの口述入力などの応答速度と認識精度が向上しています。新たなオプションとしてアップル・カー・プレイも準備中です。これを利用すると、スマートフォンにインストールしたアプリを車載の操作システムにシームレスに組み込むことができます。

競合他社に類のない、さらに拡張された BMW i コネクテッド・ドライブは、電気自動車向けに特別に設定されたサービスとのインテリジェント・ネットワークを確立します。BMW i3 で初めて、ナビゲーション・システム・プロフェッショナルと組み合わせることでリアルタイム交通情報システムとオン・ストリート・パーキング・インフォメーションの利用が可能になりました。公共充電ステーションとその利用の可否についてもナビゲーションの地図に表示されます。ルート案内を作動させると、メーター・パネルに表示される航続距離をより正確に計算するために経路データを利用します。現在地点からの行動半径が航続距離マップとして表示されます。またドライビング・パフォーマンス・コントロールのモードごとに航続距離を表示させることもできます。BMW i 特有のナビゲーション機能としては、複数の交通手段を組み合わせるルート案内も可能になります。これにより目的地へ素早く効率的に到着するため、ローカルの公共交通機関を組み合わせるルートも考慮することも可能になります。BMW i3 で初めて、ナビゲーション・データの定期自動更新を携帯電話回線経由の「オーバー・ジ・エア」アップデートでできるようになりました。

2017年7月には BMW コネクテッド・プラス (BMW Connected+) が導入され、車内での表示をより高度にカスタマイズし、単純化することができる新しいサービス・パッケージが利用可能になりました。BMW コネクテッドおよび BMW コネクテッド・プラスに関係するすべてのデジタル・サービスは、新型 BMW i3 および新型 BMW i3s のどちらでも利用可能です。その中には、例えば充電ステーションまたはガソリンスタンドへの立ち寄りを含むインテリジェント・ルート・プランニング機能(センド・マイ・ルート・トゥ・カー)、SMS およびライブ・リンクによる車両の現在位置の共有機能(シェア・ライブ・トリップ・ステータス)、カスタマイズした車両情報の表示機能(BMW オンボード)、駐車場所から目的地までのルート案内をスマートフォンまたはスマートウォッチへシームレスに転送する機能(ナビゲート・ドア・トゥ・ドア)、および連絡先アドレスのナビゲーション・システムへの直接転送機能(マイ・デスティネーション)などがあります。

## **BMW デジタル・チャージング・サービスによるインテリジェントな充電**

BMW デジタル・チャージング・サービスは、充電の未来を現在の世界で提示します。BMW コネクテッドおよびBMW コネクテッド・ドライブ・ポータルを介した充電は、デジタル・チャージングの体験の一例です。これによって BMW i3 と BMW i3s は、顧客のスマート・エコシステムと完全に一体化することになります。例えば自宅の太陽光発電を利用して充電コストを節約することも、さらにスマート・グリッドへ組み込むことで発電からの利益を得ることもできます。スマートフォンから BMW コネクテッドを通じた、あるいは PC やタブレットから BMW コネクテッド・ドライブ・ポータルを通じた快適な操作によって、再生可能エネルギーの持続的な活用が可能になります。BMW は自動車メーカーとして初めて、独自の BMW デジタル・チャージング・サービスによって電気自動車と顧客のデジタル・ワールドを統合します。

## **360° ELECTRIC:新しい充電ケーブル、BMW i ウォールボックス・コネク**

電気自動車をより快適に、より日常的に利用できるようにするため、360° ELECTRIC に含まれる製品やサービスもさらに拡張されました。新型 BMW i3 および新型 BMW i3s に標準装備される充電ケーブルは、温度センサーを備えた機能拡張版となっています。BMW i ウォールボックスを使えば自宅で簡単に充電ができます。その最新モデルでは、高電圧バッテリー充電時の電力は最大 11kW です。これによって電気での航続距離約 180km に相当するエネルギーを3時間以下で充電できます。これは標準装備のケーブルを使用するときと比べて5倍の早さです。さらに新しい BMW i ウォールボックス・コネクは、世界的にも例のない BMW デジタル・チャージング・サービスの拡張機能により、最適な効率でインテリジェントに充電し、例えば自宅の太陽光発電の電力を優先的に使用することもできます。さらにスマートフォン・アプリによる充電制御、アクセス・カードによる電力使用量の管理も可能です。チャージ・ナウ (ChargeNow) ・カードを使えば、1回登録するだけで世界最大の公共充電ステーションをどこでも利用できるようになります。

## **持続可能性のための包括的なコンセプトと eDrive テクノロジーを統合し、BMW i は電気による駆けぬける喜びに先鞭をつける**

BMW i はローカル・エミッション・フリーによる走行に留まらず、材料の選定、製造から革新的なモビリティ・サービスまで含めた包括的なコンセプトを通じて資源利用に責任を果たすことで、個人のモビリティにおける持続可能性に関しても世界をリードしていると自負しています。BMW i3 は一貫して純粋な駆けぬける喜びを体現しており、都市部でのドライブを感動的な体験へと昇華させます。BMW i3 の刺激的なデザインは、新しいスタイルの表現であり、このクルマの駆動系がもたらす俊敏なパワーがモビリティの新時代への刺激を与えます。

当初から電気自動車のために構想されたアーキテクチャーと、競合他社に類のない出力特性と効率性を持つ BMW eDrive テクノロジーによって、BMW i3 は未来を指向すると同時に魅力的な自動車ともなっています。最新の技術革新、デザインの進化、モデル・シリーズの拡張により、プレミアム・レベルの電気自動車における BMW ブランド独自のキャラクターが一層強化されます。新型 BMW i3 および新型 BMW i3s は、駆けぬける喜びに焦点を合わせたキャラクターによって市場における優位性を確保し、BMW i の成功の歴史を継続するための理想的な出発点となることでしよう。

\* EU テスト・モードにおけるエネルギー消費率、排出ガス値および航続距離は、タイヤ・サイズにより異なります。

\*\* WLTP テスト・モードによる航続距離は、タイヤ・サイズおよび装備レベルにより異なります。

\*\*\* 市街地走行、外気温度 20 ° C、ヒーター/エアコン使用、プレ・コンディショニング済み、走行モード COMFORT における BMW 航続距離測定法による数値であり、その航続距離は主にドライバーの運転スタイル、道路状況、外気温度、プレ・コンディショニングの有無などによる各種要因に影響を受けます。走行性能、エネルギー消費率、排出ガス量、航続距離のデータはすべて暫定値です。

新型乗用車の公称燃費、公称 CO<sub>2</sub> 排出量および電力消費量に関する詳細情報は、「Leitfaden über Kraftstoffverbrauch, die CO<sub>2</sub>-Emissionen und den Stromverbrauch neuer Personenkraftwagen (新型乗用車の燃費、CO<sub>2</sub> 排出量および電力消費量に関するガイドライン)」に記載されています。この資料は、すべての販売店、Deutschen Automobil Treuhand GmbH (DAT) (所在地: Hellmuth-Hirth-Str. 1, 73760 Ostfildern-Scharnhausen) および同社ウェブサイト (<http://www.dat.de/angebote/verlagsprodukte/leitfaden-kraftstoffverbrauch.html>) で入手できます。LeitfadenCO<sub>2</sub> (PDF - 2.7 MB)